



# サポセン

だより

「サポセン」は、埼玉県障害者雇用総合サポートセンターの愛称です。

## 特集 障害者と共に働く企業インタビュー

埼玉県では、障害者雇用に積極的な事業所の優れた取組取材し、障害のある人の働く様子や生の声、そして事業主の職場環境づくりの工夫や障害者雇用への思いをサポセンだよりで発信しています。

今回は、サポセンの定着支援業務であるジョブコーチを利用されるなど障害者の方が長く働けるような工夫を実施し、障害のある方も健常者の方も仲良く生き生きと仕事をしている特別養護老人ホーム「つきがわ」さんをご紹介します。

話しやすい環境で  
互いに成長する

### 特別養護老人ホーム つきがわ

#### 企業概要

**名称** 社会福祉法人太陽の会  
特別養護老人ホームつきがわ（東秩父村）

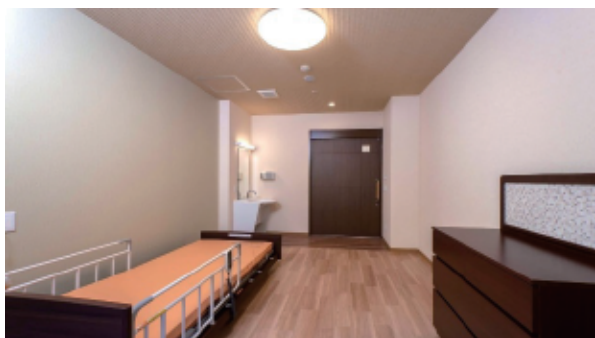
**事業内容** 特別養護老人ホーム、ショートステイ

**従業員数** 86名（パート含む）

**障害のある従業員数** 1名（精神）



つきがわさん。東武線小川町駅から車で20分ほど。



施設内はホテルと見まがうほど。利用者の個別ケアの質的向上を常に考えるという法人の方針がある。

施設長

ふかまち

深町

よしのぶ

好伸 さん

事務長

よしえ

吉江

やすのり

保則 さん

にお話を伺いました。



インタビューに答える  
深町施設長(手前)と  
吉江事務長(奥)



#### 法人の約束

当法人には、理念のほかに「法人の約束」というものを定めています。

法人では、つきがわのほかに乳児院も運営していますが、両施設の職員に法人が大切にしている考えを知ってほしいと定めているもので、その一つに「話をします。投げかけについては必ず回答します。」というものがああります。

施設の利用者さんのケアを充実したものにするには、働く職員の職場環境を高めることが重要であるという考えのもと、個別面談であったり、あるいは普段の会話の中であったりと個々の職員との対話の機会を設けるよう心がけ、職員の悩みや課題に対し真摯に向き合い共に考えていきたいと思っています。

## きっかけ

当施設は2019年に開所したのですが、もともと法人が県の多様な働き方実践企業として認定を受けていたこともあり、施設として障害者雇用を実践していきたいと考えていました。

ハローワークに相談したところ、「ZAC(ザック)」という東松山にある障害者の就労支援機関を紹介され、雇用に向けてコーディネートをしてもらうことになり、具体的に動き始めました。

## 雇用に至るまで

最初は何もわからなかったのですが、ZACのアドバイスを受け、短期間の実習として障害者の方を受け入れることとなりました。やってもらう業務も、ZACと相談して清掃や介護の補助的なものを行うこととしました。

実習自体は直接雇用につながるものではないのですが、障害者本人の経験にもなると同時に、雇用する側も障害者と働くということがどういうものかわかるので、良かったと思っています。

今働いてもらっている三枝さんも、昨年実習にきてもらいました。最初は戸惑っている様子でしたが、利用者さんとも徐々に打ち解け、仕事も少しずつ覚えていきましたね。

実習が終わる時には、利用者さんや職員から送別会を開いてもらうなど、皆に惜しまれるぐらい馴染んでいました。

三枝さんもこの職場で働きたいと思っていたようで、実習後に求人に応募してもらい雇用に至りました。

雇用の形態は非常勤職員ですが、週5日、午前9時から午後4時まで働いてもらっています。

東松山の自宅から1時間以上かかり、バスの時間に合わせて勤務時間も決めていくような感じで通勤が大変だと思うのですが、体調不良の時以外はほとんど休みもとらず、頑張って仕事に来てくれています。

## ジョブコーチ

障害者雇用の経験がなく、最初は戸惑いもあったという施設長の深町さん。

雇用の仲立ちをした支援機関(ZAC)からの紹介で、サポセンのジョブコーチ支援を受けることになりました。

深町さんは「ジョブコーチから障害者本人には社会人としてのマナーや仕事のやり方、そして我々には本人に対する接し方についてアドバイスをもらった」「最初は、あまり多くの仕事を頼めないのではと逆に気を使いすぎていた面もあったが、アドバイスを受けて他の職員と同様にフラットな対応をするようにした」とおっしゃっています。

その結果、障害者本人にも自覚と責任感が芽生え、報告・連絡・相談がしっかりできるようになり、頼める仕事が増え、どんどん増えていったそうです。

※ジョブコーチ

障害者が職場に適応することを容易にするための援助を行う者をいう。  
(障害者の雇用の促進等に関する法律第20条第3号)

## 配慮について

業務内容を明確にすることを心がけています。

具体的には、三枝さんの仕事のタイムスケジュールを作成して仕事の見える化をし、一緒に働く職員で共有しています。これにより、本人の仕事も効率的になり、まわりの職員の受け入れ態勢もスムーズになったと思います。

あとは、一番大事なことです本人の気持ちの部分ですね。とにかくフランクに接し、本人が話しやすい環境をつくることを大事にしています。

まわりの職員にも、様子を良く見ていろいろ声がけしてくれるように言っています。もし、何か困ったことがあったらいつでも遠慮なく報告するようにも言っているのですが、本人からも職員からも一度も上がってこないのが、うまくいっていると感じています。

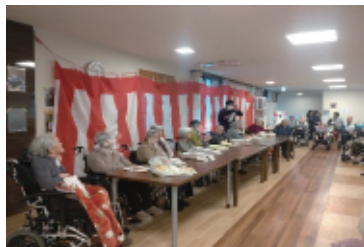
## 仕事のようす

三枝さんはまだ若いこともあり、最初は社会経験の少なから自信なさげに仕事をしていましたね。

しかし、利用者さんやまわりの職員に支えられ、オーバーワークにならないよう我々が気をつけなくてはならないほど真面目な性格もあって、目まぐるしく成長し、本人にも社会人としての自信が生まれてきているように思えます。

今では、利用者さんやまわりの職員とも信頼関係を築けていると感じます。

仕事も最初は清掃がメインでしたが、シーツの交換など実際に利用者さんとも触れ合う仕事もやってもらうようになっています。もう、欠かせない戦力ですね。



支援の際には、助言で直ぐに効果は見られなくても、本人の自立を促すために見守りの期間を意識しました。

課題解決に向けて、本人(個人)と職場(環境)の双方に働きかけができるのがジョブコーチのメリットだと思います。

### 今後について

介護の業界は、本当に人手不足。当施設は技能実習生の受け入れもしていますが、将来に渡って障害者の力が絶対に必要と考えています。

この施設でも、仕事をさらに細分化するなど彼らが力を発揮しやすい環境をつくり、適材適所で障害者を雇用していければと思います。

### 障害者とはたらく

一緒に働いてみて一番に感じるのは、障害者は本当に一生懸命で真面目ということです。そしてその姿を見ることによって、ほかの職員にも良い影響があるとも認識しています。

障害者と接すると、彼ら一人一人に秀でた能力があることがわかってと思います。その能力を伸ばし、生かしていくことを本人と雇用する側で一緒に考えていけば互いに成長できると信じています。

このことは、企業にとっても社会にとっても大きな意義があるのではないのでしょうか。



山に囲まれ、近くには川が流れる自然豊かな場所に立地。季節ごとに様々な花が咲き誇る。



### サポセン 当事者 インタビュー

昨年4月に採用され、仕事を覚えるために一生懸命頑張っている 三枝 勇貴 さんにお話を伺いました。

Q どんなお仕事をしていますか？

A 利用者さんのシーツの交換や掃除をしています。

Q 仕事はいかがですか？

A 最初は難しくペースも遅かったのですが、慣れてきてスムーズにできるようになったと思います。

Q ジョブコーチはどうでしたか？

A わからないことをアドバイスしてもらって仕事を早く覚えられるようになりました。

Q 働いてやりがいを感じることや、楽しいことは？

A 利用者さんの周りを掃除する時は気をつかうのですが、それができた時は嬉しく感じます。

Q この職場で仕事して良かった点は？

A 職員の方の雰囲気が良いです。質問もしやすく、とても仕事がしやすいです。



三枝さん

「今働いている職場で、一生懸命仕事を続けたいです」

## 【埼玉県からお知らせ】 障害のある方の職場定着を支援します

埼玉県障害者雇用総合サポートセンターでは、障害のある方が職場に長く勤められるよう、様々な支援をしています。

### 主な支援内容

○ジョブコーチ支援（障害のある方ご本人、企業のご担当者向け）

・ご本人に対しては他の従業員との関わり方や効率の良い作業の進め方などを、企業のご担当者には本人が力を発揮しやすい作業の提案や仕事の教え方などをアドバイスしています。

○就労アセスメント（支援機関の方向け）

・幕張版ワークサンプルを活用した障害者の職業適性評価を行い、職業的課題のポイントや職場適応促進のための就労アセスメント技術についてアドバイスします。

○アドバイザー支援（企業のご担当者、支援機関の方向け）

・障害者の職場適応に関する課題を把握・分析し課題解決に向けた支援を行います。また、就労支援機関のスキル向上のためのアドバイスもしています。

【お問合せ先】

埼玉県障害者雇用総合サポートセンター  
定着支援業務部門 TEL:048-823-9020



# 埼玉県障害者雇用総合サポートセンター ご案内

埼玉県障害者雇用総合サポートセンターは、埼玉県が運営する企業の障害者雇用を支援する専門機関です。

「企業の障害者雇用を全力でサポートします！」

- 1 雇用に  
適した仕事を  
提案します
- 2 雇用体験が  
できます
- 3 働きやすい  
職場づくりを  
助言します
- 4 職場に  
付き添って  
支援します

## 雇用開拓業務部門

障害者雇用開拓員が企業を訪問し、障害者雇用制度の仕組みや各種支援について情報提供します。



☎ 048-822-3111

## 企業支援業務部門

障害者雇用に向けて、専門のアドバイザーが具体的な助言・提案をします。  
短期(3日～5日)の雇用体験(職場体験実習の受入れ)ができます。

☎ 048-827-0540

## 定着支援業務部門

障害のある人が職場に適應できるよう、ジョブコーチを派遣しサポートします。  
支援機関のスキルアップもお手伝いします。

☎ 048-823-9020

障害者雇用に関するちょっとした困りごとは「障害者雇用ヘルプデスク」にお電話ください。

障害者雇用ヘルプデスク  
コヨウツツナイデ  
☎ 0120-540-271



## 所在地

〒330-0074

さいたま市浦和区北浦和5-6-5  
浦和合同庁舎 別館1階

## 利用時間

月～金 午前8時30分～午後5時  
(祝日及び12/29～1/3を除く)



ホームページはこちらから



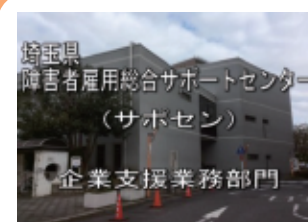
## 「サポセンPR動画」配信しています！

埼玉県では、障害者雇用のメリットやサポセンの支援をYouTube埼玉県公式チャンネルから「サポセンPR動画」の配信をしています。短時間の見やすい動画ですので、ぜひ一度ご覧ください。

サポセン全体編(約10分)

雇用開拓部門編(約5分)

企業支援業務部門編(約7分)



動画は全てこちらから

## サポセンの新型コロナウイルス感染症防止対策について

サポセンでは、新型コロナウイルス感染症防止対策に取り組みながら、雇用開拓、研修・セミナー、個別企業支援、ジョブコーチ派遣などの各種支援を行っています。  
企業、支援機関の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。